



平成29年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年10月13日

上場会社名 株式会社エディア 上場取引所 東
 コード番号 3935 URL http://www.edia.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長CEO (氏名)原尾 正紀
 問合せ先責任者 (役職名)取締役CFO (氏名)賀島 義成 (TEL)03(5210)5801
 四半期報告書提出予定日 平成28年10月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第2四半期の業績(平成28年3月1日～平成28年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第2四半期	738	—	18	—	5	—	△60	—
28年2月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期損失	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第2四半期	△37.43	—
28年2月期第2四半期	—	—

(注) 平成28年2月期第2四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、平成28年2月期第2四半期の数値及び平成29年2月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年2月期第2四半期	934	691	73.9
28年2月期	750	452	60.3

(参考) 自己資本 29年2月期第2四半期 691百万円 28年2月期 452百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年2月期	—	0.00	—	—	—
29年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年2月期の業績予想(平28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,503	19.2	45	△72.2	30	△80.7	△38	—	△23.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無
- (3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	29年2月期2Q	1,671,200株	28年2月期	1,460,000株
② 期末自己株式数	29年2月期2Q	一株	28年2月期	一株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	29年2月期2Q	1,613,172株	28年2月期2Q	一株

(注) 1. 当社は平成28年2月期第2四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、「期中平均株式数」を記載しておりません。

2. 平成27年11月12日付をもって普通株式1株につき200株の株式分割を行っております。このため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社を取り巻く環境におきましては、平成28年度のスマートフォンの出荷台数が前年と同様の2,770万台と予測されており、スマートフォンの出荷台数は落ち着いたものの、平成27年9月末の携帯電話契約数におけるスマートフォンの契約数は7,237万件となり、今後も増加傾向が続くと予想されております。(株式会社MM総研調べ、平成28年5月現在)

また、モバイルコンテンツ市場としては、平成27年度は1兆5,632億円(対前年比107%)、中でもスマートフォン市場は1兆4,623億円(対前年比112%)と成長は鈍化しておりますが、スマートフォン市場の内、ゲームが9,628億円(対前年比108%)と非常に大きな割合を占めております。(一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム調べ、平成28年7月現在)一方で、市場には多くのスマートフォンゲームが投入され、競争が激化しており、より品質の高いゲームを投入するために開発費が増加する傾向にあります。

このような事業環境の中、当社ではスマートフォンゲームを今後の成長事業と捉えて引き続き注力しておりますが、当社ゲーム事業において、売上寄与を見込んでいた新規のアライアンスタイトルが、計画していた売上に対して未達となり、当該ゲームタイトルの収益性が低下したことから、減損損失を計上いたしました。

また、ライフサポートサービス事業におきましては、App Store、Google Play向け本格ナビゲーションアプリ『MAPLUS+声優ナビ』に新規コンテンツの投入を行うなど、引き続き注力しております。

以上の結果、当第2四半期累計期間における売上高は738,615千円、営業利益は18,489千円、経常利益は5,218千円、四半期純損失は60,393千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債および純資産の状況

(資産の部)

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比較して184,856千円増加し、934,870千円となりました。その主な要因は、仕掛品が63,975千円、無形固定資産が30,116千円減少したものの、現預金が231,329千円、売掛金が18,499千円、敷金が17,727千円増加したことによります。

(負債の部)

当第2四半期会計期間末における負債は、前事業年度末と比較して53,933千円減少し、243,627千円となりました。その主な要因は、未払金が30,245千円増加したものの、買掛金が25,473千円、預り金が13,056千円、未払法人税等が10,150千円、長期借入金が27,838千円減少したことによります。

(純資産の部)

当第2四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末と比較して238,790千円増加し、691,242千円となりました。その要因は、新規上場に伴い資本金が149,591千円、資本準備金が149,591千円増加したものの、四半期純損失を60,393千円計上したことによる利益剰余金の減少によります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、549,665千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は64,376千円となりました。これは主に、税引前四半期純損失の計上58,078千円、売上債権の増加18,499千円、預り金の減少13,056千円があったものの、減価償却費の計上30,167千円、減損損失の計上63,296千円、株式公開費用の計上12,865千円、たな資産の減少64,076千円があったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は91,526千円となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出64,019千円、敷金及び保証金の差入による支出18,405千円があったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は258,479千円となりました。これは、長期借入金の返済による支出27,838千円、株式の発行による収入299,183千円、株式公開費用による支出12,865千円があったことによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月期の業績見通しにつきましては、平成28年4月15日公表の「東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」で公表しました当期の業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日(平成28年10月13日)公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第2四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この税率変更による影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年2月29日)	当第2四半期会計期間 (平成28年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	318,335	549,665
売掛金	198,881	217,381
商品及び製品	29	-
仕掛品	71,127	7,151
原材料及び貯蔵品	98	26
前払費用	5,259	9,303
未収入金	2,179	1,982
繰延税金資産	24,056	24,056
貸倒引当金	△200	△155
流動資産合計	619,766	809,412
固定資産		
有形固定資産	6,279	13,879
無形固定資産		
ソフトウェア	29,266	19,837
ソフトウェア仮勘定	72,468	51,781
無形固定資産合計	101,735	71,618
投資その他の資産	22,231	39,959
固定資産合計	130,247	125,457
資産合計	750,013	934,870

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年2月29日)	当第2四半期会計期間 (平成28年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	72,497	47,024
1年内返済予定の長期借入金	53,906	42,736
未払金	51,299	81,545
未払費用	3,639	5,505
未払法人税等	15,123	4,972
未払消費税等	18,023	8,836
預り金	32,031	18,975
賞与引当金	6,918	7,272
情報利用料引当金	8,016	7,321
流動負債合計	261,455	224,189
固定負債		
長期借入金	36,106	19,438
固定負債合計	36,106	19,438
負債合計	297,561	243,627
純資産の部		
株主資本		
資本金	325,000	474,591
資本剰余金	315,000	464,591
利益剰余金	△187,547	△247,941
株主資本合計	452,452	691,242
純資産合計	452,452	691,242
負債純資産合計	750,013	934,870

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位:千円)

当第2四半期累計期間(自平成28年3月1日至平成28年8月31日)

売上高	738,615
売上原価	378,122
売上総利益	360,492
販売費及び一般管理費	342,003
営業利益	18,489
営業外収益	
受取利息	10
受取配当金	0
その他	142
営業外収益合計	153
営業外費用	
支払利息	556
株式公開費用	12,865
その他	1
営業外費用合計	13,423
経常利益	5,218
特別損失	
減損損失	63,296
特別損失合計	63,296
税引前四半期純損失(△)	△58,078
法人税、住民税及び事業税	2,314
法人税等合計	2,314
四半期純損失(△)	△60,393

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)	
当第2四半期累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純損失(△)	△58,078
減価償却費	30,167
減損損失	63,296
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△44
賞与引当金の増減額(△は減少)	354
情報利用料引当金の増減額(△は減少)	△694
受取利息及び受取配当金	△10
支払利息	556
株式公開費用	12,865
売上債権の増減額(△は増加)	△18,499
たな卸資産の増減額(△は増加)	64,076
仕入債務の増減額(△は減少)	△5,845
未払金の増減額(△は減少)	13,468
その他	△23,455
小計	78,158
利息及び配当金の受取額	10
利息の支払額	△556
法人税等の支払額	△13,235
営業活動によるキャッシュ・フロー	64,376
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△9,102
無形固定資産の取得による支出	△64,019
敷金及び保証金の差入による支出	△18,405
投資活動によるキャッシュ・フロー	△91,526
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△27,838
株式の発行による収入	299,183
株式公開費用による支出	△12,865
財務活動によるキャッシュ・フロー	258,479
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	231,329
現金及び現金同等物の期首残高	318,335
現金及び現金同等物の四半期末残高	549,665

- (4) 四半期財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年4月15日付で東京証券取引所マザーズに上場し、平成28年4月14日を払込期日として、一般募集(ブックビルディングにより募集)による新株式160,000株の発行を行いました。また、平成28年5月20日を払込期日として、株式会社SBI証券が行うオーバーアロットメントによる当社株式の売出しに関連して、同社を割当先とする第三者割当による新株式36,400株の発行を行いました。さらに、第1四半期会計期間において新株予約権の行使が行われ、新株式14,800株の発行を行いました。

その結果、資本金及び資本準備金がそれぞれ149,591千円増加し、当第2四半期会計期間末において資本金が474,591千円、資本準備金が464,591千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社はモバイルインターネットサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。